

カメラ

ま ち の 出 来 事

あ ら か る と

広報たかはし

広報たかはし

心地よい汗を流しました (11月9日 吹屋ふるさと村ほか)

恒例の「市民健康づくり歩け歩け大会」(市教育委員会・市体育協会主催)が開催されました。今年のコースはちょうど紅葉が見ごろの吹屋。市内外から集まったおよそ180人の参加者は、吹屋小学校から広兼邸までを往復する8.5^{キロ}の道のりを、景色を楽しみながら思い思いのペースで歩きました。



健康の大切さを再認識 (11月8日 成羽総合福祉センター)

健康や福祉への認識を深めようと、「ふれあいによる心豊かなまちづくり」をテーマに「健康福祉のつどい」(市・市社会福祉協議会主催)が開かれました。作品展示や介護・保健などの各種相談コーナー、また「すっきり健康! 腰痛・肩こりサヨウナラ」と題した講演ではきれいな立ち方の指導を受けるなど、参加者は健康の大切さを再確認していました。

親子で体を動かそう (10月29日 高梁総合文化会館)

市教育委員会主催の「第1回子育て講座」が開かれました。エアロビクスとエクササイズの一つピラティスで活躍中の苅部美千代さん(福山市)を講師に「ふれあい体操～let's 親子ピクス」が行われ、未就学・未就園児とその保護者62人が参加。音楽に合わせて、家庭でも簡単にできるリズム体操で親子の触れ合いを深めました。子育て講座は来年3月までに2回開催する予定です。



ももっちとお花うえたよ (10月27日 玉川幼稚園)

来年3月20日～5月24日、岡山市西大寺地区をメイン会場に開催される「第26回全国都市緑化おかやまフェア」(岡山県ほか主催)のPRに、県マスコットキャラクター“ももっち”が玉川幼稚園を訪れました。キャンペーンスタッフの指導で園児たちは、“ももっち”とプランターにチューリップとヒヤシンスの球根を植え付け。

この行事は応募があった県内188の幼稚園などから抽選で選ばれた43園で実施されており、市内では10月23日に宇治幼稚園でも行われました。



心ふれあう ふるさと祭

(10月12日 備中やすらぎの里一帯)

「備中ふるさと祭」(備中イベント実行委員会主催)が行われ、多くの来場者でにぎわいました。特設テントでは地元特産品などを販売。ステージでは子ども備中神楽やアカペラグループのライブ、「松原っ子を育てる会 渡り拍子保存会」の渡り拍子などがあり、会場を盛り上げました。

秋の一日を満喫

(10月19日 川上マンガ絵ぶた公園一帯)

「かわかみふるさと物産まつり」(同実行委員会主催)が行われました。ステージではジャグリングショーやものまね歌謡ショー、地元の皆さんの芸能発表、子ども神楽などが行われ、訪れた家族連れらは秋晴れの心地よい一日を満喫していました。また、地域の特産品などを販売するテント村も、大勢の買い物客でにぎわいました。



今を大切に

(11月3日 有漢生涯学習センター)

「生涯学習シンポジウム・白井のり子講演会」(ウカン・ザ・フェスティバル2008実行委員会主催)が行われました。サリドマイド被害児、典子の誕生から社会人になるまでを描いた映画「典子は、今」出演から27年経った現在、白井さんは命の尊さを呼び掛ける活動を行っています。講演では「せっかく授かった命、今を大切に楽しんで生きてほしい」などと話され、集まった人たちは熱心に聴き入っていました。

奈井江町との親善交流

(10月23日 成羽小学校)

友好都市提携を結んでいる北海道奈井江町の子どもたち8人が本市を訪れました。成羽小学校では親善交流会を開催。スライドを使ってお互いのまちを紹介し合った後、ゲームで交流を深めました。

昭和57年に奈井江町と旧成羽町が友好都市提携を締結し、毎年小中学生を相互派遣するなどの交流が続けられています。



ゲートボールで交流

(10月28日 高梁浄化センター内ゲートボール場)

「市高齢者ゲートボール大会」(市老人クラブ連合会主催)が行われ、市内各地域の老人クラブから20チームが出場。参加者は、日ごろの練習の成果を発揮してはつらつとプレーし、交流を深めていました。